

# KU-ORCAS国際シンポジウム

共催：東西学術研究所  
協力：京都国立近代美術館

日時：2018年7月28日(土)  
10:00～17:10 (9:30受付開始)

場所：関西大学千里山キャンパス  
尚文館1階マルチメディアAV大教室

参加費無料  
事前申込不要

10:00～10:10

趣旨説明

中谷伸生(関西大学教授)

10:10～11:40

アンドリュー・ガーストルGerstle, C. Andrew

(ロンドン大学教授)

「文芸・芸能の出会いの場としての遊芸サロンー上方歌舞伎を中心に」

11:40～12:20

中谷伸生(関西大学教授)

「大坂画壇と京都の画家たちー大雅・若冲・応挙・芦雪・呉春ー」

——(昼休み)——

13:30～14:10

矢野明子(大英博物館学芸員)

「大英博物館所蔵 北川祭魚ほか『四季発句摺物帖』について」

14:10～14:50

平井啓修(京都国立近代美術館研究員)

「<若冲と並ぶ画家>鶴亭の足跡と交友について」

15:10～15:50

スコット・ジョンソンGordon Scott Johnson

(関西大学名誉教授)

「近江俳人玉尾寄松と玉尾氏の京都、大坂摺物の関係」

15:50～16:30

明尾圭造(大阪商業大学准教授・大阪商業史博物館主席学芸員)

「大坂町人と自娛の精神についてー蔵屋敷と文人画をもとにー」

16:30～17:10

●座談・「もしく京都と大阪展」が可能なら」

※本シンポジウムは、2020年から2021年の期間に、京都国立近代美術館で開催予定の

「関西画壇展」(仮称)の前哨企画である。

大坂画壇と京・大坂の  
文化ネットワーク

お問い合わせ先

関西大学  
研究所事務グループ (以文館)

〒564-8680吹田市山手町3-3-35  
TEL:06-6368-1834  
FAX:06-6339-0235  
E-mail : ku-orcas@ml.kandai.jp